

安曇野市交通安全推進協議会 会議概要

- 1 審議会名 令和5年度 第1回安曇野市交通安全推進協議会
- 2 日 時 令和5年9月28日(木) 午前10時から午前11時20分まで
- 3 会 場 豊科交流学習センターきぼう 2階 多目的交流ホール
- 4 出席者 有賀委員、平林委員、宮坂委員、山口委員、大平委員、太田委員、山元委員、
越野委員、内山委員、田近委員、高山委員、坪田委員、阿部委員、鳥羽委員、
千國委員、青柳委員、田中様(松本地域振興局柳澤委員代理)
- 欠席者 小出(哲)委員、内野委員、青木委員、藤岡委員、小出(亜)委員
- 5 市側出席者 沖市民生活部長、甕福祉部長、今吉都市建設部長、矢口教育部長
(以上4部長は委員、以下事務局員)
横山建設整備課長、佐々木維持管理課長、高橋高齢者介護課長、
藤澤学校教育課長、小穴建設整備課建設整備担当係長、
城之内学校教育課学校教育係長、小倉学校教育課主査、保科地域づくり課長、
藤澤地域づくり課副参事兼生活安全係長、小西主査、高尾主任
- 6 公開・非公開の別 公開
- 7 傍聴人 2人 記者 1人
- 8 会議概要作成年月日 令和5年10月5日

協 議 事 項 等

I 会議次第

- 1 開 会
- 2 協議会長あいさつ
- 3 交通安全講話「安曇野市内の交通事故等の状況について」(安曇野警察署 内山交通課長)
- 4 自己紹介
- 5 会議事項
 - (1) 安曇野市交通安全推進協議会の組織体制と交通安全運動推進計画について
 - (2) 安曇野市通学路交通安全プログラムについて
 - (3) 市内第4種踏切の利用状況について(中間報告)
 - (4) 市内での自転車用ヘルメットの着用状況について
- 6 連絡事項
- 7 閉 会

II 会議事項等概要

会議事項

- (1) 安曇野市交通安全推進協議会の組織体制と交通安全運動推進計画について

(事務局 地域づくり課から説明)

【有賀会長】

質問や意見等はないか。(質疑等なし)

- (2) 安曇野市通学路交通安全プログラムについて

(事務局 学校教育課から説明)

【有賀会長】

質問や意見等はないか。

【高山委員】

通学路の指定に関しては、学校長と教育委員会のどちらに主導権があるのか。自分の地区の通学路は、田んぼの真ん中にあり、防犯灯も一つくらいしかなかったので、「不便で危ないのでは」と教育委員会に連絡したが、通学路は各学校長が指定すると説明を受けた。通学路は2年がかりで良くなったが、学校と教育委員会が連携を取って早い対応をお願いしたい。

【事務局 学校教育課】

通学路は、各学校長が教育委員会に申請し、教育委員会が承認することで指定される。子供たちの安全が脅かされないことがないように、お互いに連携して承認していきたい。

【有賀会長】

子供の安全確保のため、横の連携を強めて欲しい。

通学路安全確保のため、委員の中から資料の名簿に記載の皆様を通学路交通安全部会の委員に指名するので、承認をお願いしたい。(承認)

【鳥羽委員】

通学路交通安全プログラムの対象は、小中学校に限定した通学路だけなのか。平成24年から実施され、10年近くたったが効果はどうか。

交通安全計画の中で、自転車事故の死傷者数を見ると15～18歳の割合が増えている。事故件数を減らすならばこの部分に注力したら効率的ではないか。

【事務局 学校教育課】

このプログラムは、あくまで市内小中学校の通学路に関する事柄のみ扱う。通学路合同点検を実施し、現在までに約180カ所に看板、改良などの措置を行っている。

(3) 市内第4種踏切の利用状況について(中間報告)

(事務局 地域づくり課から説明)

【有賀会長】

質問や意見等はないか。

【矢口委員】

質疑等には当てはまらないが、情報提供する。下柏原北踏切については、堀金や豊科方面の高校生が多く使っていると思われる。柏矢町駅から市外の高校や遠方の高校に自転車で通う高校生が、踏切北側の県道を避けるために通ると思われ、矢原踏切とは役割が違うのではないか。

【事務局 地域づくり課】

調査では通学中の高校生に声をかけることはできなかった。踏切北側の県道よりは下柏原北踏切を通った方が安全という考え方もあるが、現在実施しているアンケートの中には「見ていて危ない」などの意見があるので、集計結果を次回の協議会で報告したい。

【阿部委員】

明科中学校区内に第3種踏切（警報器はあるが遮断棒のない踏切）が数カ所あることがわかっている。生徒や明南小、明北小には第3種踏切は使わないよう指導しているが、休日に使う可能性もあるため心配だ。第3種踏切についても、随時検討していただきたい。

【事務局 地域づくり課】

市内に第3種踏切が数カ所あることは把握している。今後、改めて調査点検をしたい。

(4) 市内での自転車用ヘルメットの着用状況について

(事務局 地域づくり課から説明)

【有賀会長】

質問や意見等はないか。

【宮坂委員】

学校や教育委員会にお聞きしたい。自転車に係る法規が変わってきているが、子供たちにどのような啓発や指導を行っているか。また、自転車の交通ルールを知り守っていただくためにも、交通安全協会自転車部会で実施する交通安全子供自転車大会に、もっと出場校を出していただきたいと考えているがどうか。

【事務局 学校教育課】

各校で自転車用ヘルメットの着用など都度指導を行っている。自転車大会については各校で出場したいチームがあれば、出ていただく。

連絡事項

なし (11:20閉会)

以上